

平成 28 年度

第 2 回 八代市地域公共交通会議 会議録

平成 28 年 7 月 12 日作成

八代市地域公共交通会議 会長 永原 辰秋

【日 時】 平成 28 年 7 月 11 日（月） 14 時 00 分～15 時 00 分

【場 所】 八代市鏡支所 3 階 大会議室

【出 席 者】 22 名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
会長	八代市 副市長	永原 辰秋
委員	産交バス（株）八代営業所長	坂田 秀貴
委員	（一社）熊本県バス協会 専務理事	冨田 廣志
委員	（一社）熊本県タクシー協会 専務理事	吉田 光義
委員	八代市タクシー協会 会長	神園 喜八郎
委員	八代市身体障害者福祉協議会 会長	渡瀬 隆
委員	八代市地域婦人会連絡協議会 会長	堀田 陽子
委員	八代市老人クラブ連合会 会長	米田 常男
委員	八代地域 代表	徳田 武治
委員	坂本地域 代表	谷口 信吾
委員	千丁地域 代表	上 五雄
委員	東陽地域 代表	後村 新一
委員	泉 地域 代表	竹村 博文
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	小原 勝
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	田上 英昭
委員	国土交通省九州地方整備局 熊本河川川国道事務所 八代維持出張所 所長	長野 秀隆
委員	八代市 建設部 土木課長	松本 浩二
委員	八代警察署 交通第一課長	松永 康裕
委員	氷川警察署 地域交通課長	磯崎 将志
委員	熊本県立大学 環境共生学部 居住環境学科 准教授	柴田 祐
委員	氷川町 総務課長	陳野 信次
委員	八代市 企画振興部長	福永 知規

【欠 席 者】 6 名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
委員	（株）麻生交通 代表取締役	麻生 伸一
委員	鏡地域 代表	岡田 敏夫
委員	全九州産業交通労働組合 書記長	貢 博之
委員	熊本県県南広域本部 維持管理課長	澤田 誠一
委員	八代校長会 八代小学校 校長	湊上 一博
委員	熊本県交通政策課 審議員	前田 隆

【事務局】	企画振興部	次長	丸山 平之
	企画振興部	次長	増住 眞也
	企画振興部	政策調整審議員	稲本 俊一
	企画政策課	課長	野々口 正治
	企画政策課	主幹兼課長補佐	田中 孝
	企画政策課	企画係長	秋田 大助
	企画政策課	主任	市村 誠治
	企画政策課	主査	篠原 秀和

【議題及び資料】

◆報告事項

1. 平成27年度事業報告及び決算について
2. 平成27年度会計監査報告について

◆協議事項

1. 平成28年度協議内容及び予算（案）について

◆その他

1. 平成28年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（計画推進事業））について
2. 再編実施計画の調整状況について
3. バス利用者からのご意見・ご提案について
4. 夏休み子ども定期券（Kidsパス）の販売について
5. 夏休み中学生・高校生定期券の販売について

【公開状況】 公 開

【傍聴者数】 0名

【所 管 課】 企画政策課 企画係 （直通：33-4104）

【発言要旨】

◆報告事項

1. 平成27年度事業報告及び決算について
2. 平成27年度会計監査報告について

報告事項1及び2については、関連するため、まとめて説明を行う。

説明内容については、説明資料（P1～P5）のとおり。

<質問・意見>

なし

◆協議事項

1. 平成28年度協議内容及び予算（案）について

説明内容については、説明資料（P6～P7）のとおり。

平成28年度は、地方自治体が補助対象事業者に追加されたため、八代市が直接、事業を実施するため、八代市地域公共交通会議では、関連の事業に関する協議のみを行う。

また、今年度の予算については、補助事業を実施しないため、歳入が前年の繰越金及び利子の見込み50円、歳出として、歳入の50円を予備費として計上する。

<質問・意見>

A委員：補助金に対し発生した利子の取扱いについては、補助金の交付要綱及び運輸局に確認の上、取り扱いを決定いただきたい。

事務局：A委員の意見を踏まえ、処理を行う。

次回会議にて、報告を行う。

⇒ 歳入及び歳出を予備費で計上することについては承認を得る。

50円の取り扱いについては、運輸局に相談を行い、必要に応じて、次回会議にて協議を行う。

◆その他

1. 平成28年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（計画推進事業））について

説明内容については、説明資料（P8「【その他】（1）」）及び（P10～14）のとおり。

今年度は、八代市が補助金の交付申請を行い、交付決定を受けた。

現在、事業実施の際の委託事業者を決定するため、企画提案競技（公募型プロポーザル）の募集を行っている。

<質問・意見>

なし

2. 再編実施計画の調整状況について

説明内容については、説明資料（P8～9「【その他】（2）①～④」）及び資料3（P15）のとおり。

各関係機関と調整を行いながら、再編実施計画の認定及び実施に向けて準備を進めている。

また、東陽地域に関しては、地元から要望が挙がっていた、種山

線の路線を見直して、平野・栗林団地へ乗り入れを行うことについて、関係機関と調整を進めていることを報告。

同様に、泉地域の五家荘地区に関しても、タクシーをグループで利用する仕組みについて、本会議の委員でもある熊本県立大学 柴田准教授に協力をいただき、研究を行うこと、加えて、熊本県の「集落サポートプロジェクト事業」にも事業の提案を行っていることを報告した。

説明の中で、委員として出席いただいていた柴田准教授にも挨拶をいただいた。

<質問・意見>

B委員：「集落サポートプロジェクト事業」の制度概要について教えてほしい。

事務局：熊本県に市から過疎等の集落の支援となる仕組み（公共交通や買い物支援等）について提案を行い、採択されれば、県が市に事業を委託する形で事業を実施する制度である。

A委員：五家荘地域での取り組みについては、熊本運輸支局としても関心があるため、事業を実施される際には、運輸支局も会議等に参加させていただきたい。

事務局：五家荘地域での取り組みについては、運輸支局にも相談を行いながら進めていかなければいけないと考えていたため、会議等に参加いただけるのであれば、市としてもありがたい。

3. バス利用者からのご意見・ご提案について

説明内容については、説明資料（P9「【その他】（3）」）及び資料4（P16～19）のとおり。

現在、八代市内を走る路線バスに設置してもらっている「八代市の公共交通に関するご意見・ご要望について」という用紙にて、利用者の方からいただいたご意見を紹介。

いただいたご意見等については、現在、調整を行っている「再編実施計画」の内容にも関係する部分があるため、参考とさせていただきながら、再編に取り組んでいくことを説明した。

<質問・意見>

C委員：「ご意見・ご要望」をいただいた利用者の皆様に感謝するとともに、今後も、交通事業者（特に運転手や電話等の対応をされている方々）等の皆様と情報を共有し、活発な議論と試行錯誤を繰り返しながら、円滑な移動ができる、住みやすい“まちづくり”を行っていくため、委員の皆様へのご協力をお願いします。

D委員：利用者の声を聞きながら、市が調整を行っている「再編実施計画」に協力していきたいとの意向が述べられた。

- 4. 夏休み子ども定期券（Kids パス）の販売について
- 5. 夏休み中学生・高校生定期券の販売について

その他 4、5 については、関連する内容であるため、あわせて説明を行う。また、説明については、運行事業者の産交バス(株)から行われた。

説明内容については、説明資料（P9「【その他】（４）、（５）」）及び資料 5（P20～22）、資料 6（P23～27）のとおり。

夏休みにあわせて、毎年販売されている小学生向けのお得な定期券「Kids パス」と熊本地震の影響で夏休み期間中も通学しなければならない中高生向けに「夏休み中学生・高校生定期券：CKP」の内容について説明があった。

<質問・意見>
なし